

Imajin 21

みんな
生きて
いる
んだ

特集 鹿だけじゃない

奈良のいきものの

シリーズ 奈良モノ語り 奈良漬

「満天」スポット&「景観」コレクション



奈良万葉活写

秋空に舞うトンボの群れ。大きなメガネに写っているのは何？
人間が想像するとこのようになるかもしれません。

あきづ羽の 袖振る妹を 玉櫛笥
奥に思ふを 見たまへ我が君

田んぼに飛び交うトンボは豊作のしるし。縁起のいいトンボの羽を透明感のある美しさにたとえ、自分がかわいいと思う人を、みんなにもかわいいと言ってほしい。浮かれ気分が伝染してきそうです。



奈良では鹿が愛されています。一方で獣害に悩む田畑もあり、利害両面があるのも事実です。それでも私たちは動物や昆虫、花木をすべて排除しては生きていけません。

今号は奈良のいきものを象徴する金魚や国蝶にも注目しました。ふるさとのいきものや景観をいつまでも大切にできる人でありたいものです。

さて、お知らせがございます。私たちが運営する奈良の観光情報まとめサイト「NARABURA」が10月1日に公開されました。グルメやイベント、観光スポット情報を検索しやすく、読みやすく掲載しています。

順次、記事や写真を充実させてまいりますので、ぜひアクセスして奈良を知るのに役立てていただくとともに、奈良の魅力発信メディアとしての成長にご期待ください。

代表取締役社長 近東 宏佳

Imajin21

創今
造人

奈良の細道 ④ 奈良のいきもの 1～3

奈良モノ語り ④ 奈良漬 4～5

リレー連載 世界遺産 奈良の風景 ⑭ 6～7

まちかど探索 奈良県景観資産 8～9

Biblio 啓林堂書店の外さない本棚

NARA 道の駅 station ⑪ 吉野路 大塔 10～11

特集 古代風景考 前編 12～13



共同精版印刷株式会社は、奈良をもっと元気にするために、奈良観光の擬人化キャラクターを育てます。

もえしよくプロジェクトは、地域の名産品や企業を擬人化という手法でキャラクターにし、全国各地、そして世界中の人々にPRするプロジェクトです。

キャラクターは、全国の絵師からインターネット上の公募で集まり、グランプリ作品が企業キャラクターとして誕生し商品化されます。

現在、80企業、100を超えるキャラクターが誕生し、全国各地の名産品や企業の地域キャラクターとして活躍しています。

共同精版印刷株式会社は、奈良支部としてこのプロジェクトに参加し、地元企業の皆さまとキャラクタービジネスを通して地域活性化に取り組んでいます。

奈良観光擬人化キャラクター
ましろかのこ
『真白 鹿乃子』
ちゃん



わたしたちができる環境づくり

自然との共存を図りながら
限りある資源を大切に使い環境を守っていく—
私たちは時代に役立つ企業であり続けたいと考えます

編集/制作/発行
共同精版印刷株式会社 <http://www.ksp-group.co.jp/>

本社：〒630-8013 奈良市三条大路2丁目2-6 TEL 0742-33-1221 FAX 0742-33-7035
大阪支社：〒542-0082 大阪市中央区島之内1丁目12-3 TEL 06-6271-7951 FAX 06-6271-7954
東京支社：〒116-0014 東京都荒川区東日暮里5丁目6-4 TEL 03-3802-4741 FAX 03-3802-4740



奈良のクーポンフリーペーパー
奈良ぶら

奈良の観光情報まとめサイト
NARABURA

fAntastic
Reality

奈良の細道

04

奈良で会いたい いきものたち

ぼくの出番はないの？



奈良と言えば鹿。奈良公園に行くと、せんべいちょうだいと近寄ってきて、愛敬を振りまき、みんな大好きです。しかし奈良の細かいところをつつく「奈良の細道」は鹿に敬意を表しつつも、別視点で奈良のいきものに注目してみました。

金魚のまち大和郡山

金魚が初めて日本にやって来たのは、1504年頃ですが、世に多く出回るようになったのは1616年頃、徳川幕府が天下統一して世の中が平和になってからです。

大和郡山の金魚は柳沢吉保の子・吉里が大和郡山の藩主として国替りしたときに甲斐の国から持ってきたといわれています。かつてはお金持ちが趣味で飼うような代物でしたが、次第に下級武士の内職として飼育されるようになりました。大和郡山には農業用のため池や水路が多く金魚の養殖に適していたため、明治時代には農家でもさかんに養殖するようになりました。当時は農家の庭に金魚を育てる金魚池があったほどだと言われています。

やまとのさかな きんぎょ



琉金・りゅうきん

琉球から来た金魚ということでこの名が付いたと言われていました。ただし生産地は琉球ではなく、中国から琉球に渡った後鹿児島に輸入されました。大きな尾びれの形は個体によってさまざまで見ている楽しい金魚です。



出目金・でめきん

名前のとおり、左右に大きく飛び出た目が特徴です。英語ではテレスコープアイ(望遠眼鏡)、中国語ではロンチュウアイ(竜睛魚)なんて呼ばれています。琉金の突然変異です。



丹頂・たんちょう

体が白色で頭だけが赤く丹頂鶴を思わせることからこの名がつけました。昭和30年ごろに中国から輸入され、郡山式の養殖方法で大量生産に成功しました。

長生きさせるコツ

現在、大和郡山では全国の40%もの金魚を生産しています。しかし、趣味の多様化や価値観の変化により昔ほど金魚に憧れを持つ人が減ったこと、街の都市化や養殖技術の後継者不足などさまざまな理由で、現在では養殖業は年々縮小する傾向にあります。

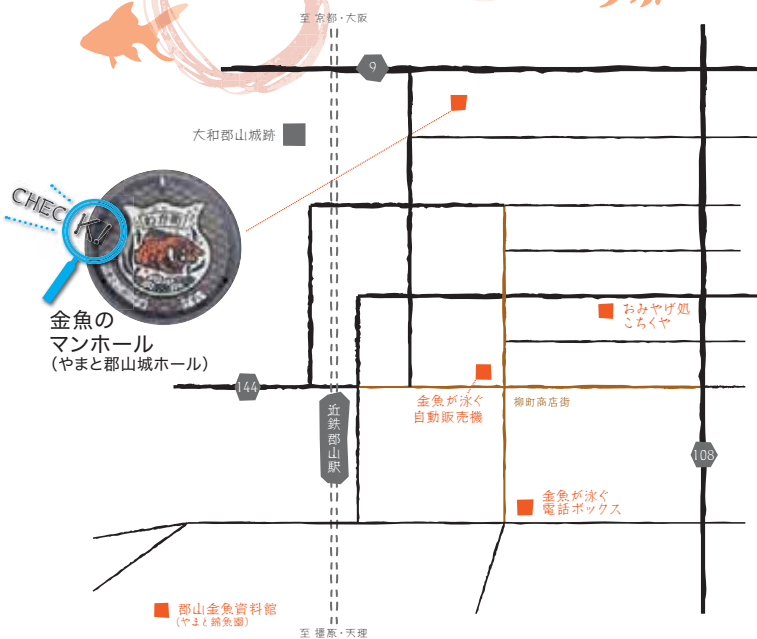
金魚すくいの屋台ですくった金魚を、すぐに死なせてしまったとしても悲しい思いをしたことはありませんか？金魚は手軽に飼育できる印象ですが、実際はそう簡単ではありません。

金魚を長生きさせるコツ、それはズバリ「準備」です。準備といってもただ水槽と水を用意するだけではダメなのです。重要となるのは底に敷く砂。この砂には水槽の汚水処理の重要な役割があります。砂に住み着いたバクテリアが高い水質を保ってくれるのです。

金魚が泳ぐ
電話ボックス



大和郡山金魚まつり



金魚すくい道場

2ポイント100円で練習ができます。
上手くなれば段位ももらえる!

金魚の町・大和郡山には金魚すくい道場があります。ここでの金魚すくいは屋台でやるようなものではなく、ちゃんとしたスポーツで全国大会もあります。かつては練習場所がなく個人で金魚を購入して練習していましたが、それはとても大変だろうと、お土産屋の傍ら始めたそうです。

子供たちに金魚すくいの楽しさだけでなく、人と接する上でのモラルも教えるという意味をこめてあえて「道場」の名が付いています。

金魚すくいの極意 教えます!

店主 下村 康氏さん



おみやげ処 こちくや

大和郡山市紺屋町23-1

TEL 0743-55-7770

9:00~18:00

- 年中無休(お正月5日間のみ休み)
- 駐車場 あり

郡山金魚資料館

大和郡山市新木町107

TEL 0743-52-3418

9:00~17:00

- 定休日 月曜日(祝日含む)
- 料金 無料
- 駐車場 あり



奈良の ヤギは 芸達者!?

うだ・アニマルパーク

奈良県宇陀市大宇陀小附75-1

TEL 0745-87-2520

9:00~17:00

- 休館日
月曜日(月曜が休日の場合は開館し、翌平日を休館)
12月28日~1月4日



うだ・アニマルパークは1940年に設立された奈良県種畜場がもたっている。良県種畜場がもたっている。動物園とは少し雰囲気異なります。牧場のようなのかな風景が広がっています。

山羊、羊、ポニー、牛、鶏、七面鳥、ミニブタ、ウサギといった多くの動物が園内に飼育されており、さらに施設内には展望台や滑り台などの遊具もあります。

山羊の橋渡り「写真」は1日4回。山羊ってのんびりしていて牧草を食べている、そんなイメージがありませんか?実は結構機敏なんです。細くて高いところにある橋を素早く渡っていきます。

その他にもえさやりや牛の乳しほり、バター作り体験などイベントも多数。イベントには一部有料のものもありますが、入園料、駐車場代は無料です。



大和の空に舞い上がり 国蝶 オオムラサキ

オオムラサキの
故郷づくりをめざして

オオムラサキは幼生期にエノキの葉を食べて育ち、成虫になるとクヌギの樹液などを吸って、里山に広がる雑木林で暮らしてきました。しかし、里山の縮小と荒廃で生息数が激減。これに危機感を募らせた在野の研究者が奈良にいました。大和の空にオオムラサキの乱舞を復活させようと粘り強く人工飼育に励み、育てたオオムラサキを放してきました。

そして今、甘樫の丘など奈良県内数ヶ所で自然繁殖の個体群が確認されています。人工飼育されたオオムラサキの子孫もいるはず。ふるさとを奈良。そんな国蝶がこれから増えていくかもしれません。



ぜんよう
サナギと前蛹

どこにいるかわかるかな？



原寸大(オス)

エノキの葉っぱを
食べて大きくなるよ！



橿原市昆虫館

1年中チョウが舞う放蝶温室では毎年6月頃、オオムラサキが舞う姿が見られます。

橿原市南山町624

TEL **0744-24-7246**

9:30~17:00(10~3月は16:30まで)

※入館受付は閉館30分前まで

- 定休日
月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始
- 料金
おとな510円、学生410円、こども100円
※橿原市在住の幼・小・中学生は毎週土曜無料



大きいぞ、強いぞ



オオムラサキは羽を広げた最大幅がオスで約11センチ、メスで約12センチに達する大型のチョウです。昭和32年に日本の国蝶に選ばれました。

幼虫は頭部にびよこんと突起を持ち、ポケモンみたい。冬になるとエノキの木から降りて、落ち葉をかぶって越冬します。さなぎになる直前は丸々と太り、ふいに目撃するとたじろいでしまう迫力です。

とても勝気な性格で、縄張りに侵入した小型の野鳥や樹液を吸いあうカブトムシを「のいてのいて、あっち行ってや」とばかりに攻撃します。飛翔力に優れる大きな羽でバッサバッサとやられると、相手は退散するそうです。

あってよかった
本当にいいモノ

4 奈良漬

奈良モノ語り

いいモノには法則があります。その土地の時代と文化に醸成され、原材料に気を配り、生産する人にも消費する人にも喜びと愛着があること。作り手の思いをたどりながら、奈良のいいモノを訪ね歩きます。



なす

きゅうり

うり

すいか

にんじん

香りが食をそそる伝統の味

古都奈良のお土産ものといえば真っ先に思い浮かべるのが「奈良漬」です。その奈良漬の伝統の味を守り続けているのが、奈良の玄関口東向通りに店を構える山崎屋です。

奈良漬とは、日本酒を造るときにできる酒粕を使って、夏の野菜を漬けるお漬物のことで、ほとんどのお漬物がそうであるように奈良漬も保存食品として、夏野菜を一年中おいしく食べられるようにと工夫されてきたものです。

奈良は古くから南都諸白みなとと呼ばれる日本酒づくりが盛んで、その

酒粕を使って作る漬物が大変おいしかったことから「奈良漬」と呼ばれるようになりました。

「純国産のうりやきゅうり、すいか、なす、守口大根、メロン、かぶら、人参を、日本中から厳選した酒粕とみりん粕で幾度も漬けて替えて、長い歳月をかけて仕上げるのが山崎屋の奈良漬です」と工場長の井上寧なづなさん。

近年は周辺の企業や大学とのコラボで奈良漬を使ったアイデア商品もヒットしており、奈良漬の可能性が広がっています。

山崎屋の

奈良漬を使用した
アイデアスイーツ!

奈良漬由緒記

平城京の時代の 「かす漬」と「南都諸白」



造酒司(みきのつかさ)
お酒を造る建物



内膳司(ないぜんのかさ)
かす漬を造っている風景

奈良時代に
「奈良漬」ってあったの!?

奈良時代の平城京の跡地、長屋王宅跡で出土した木簡に「かす漬」のことが記されていたことから、古くから漬物づくりが始まっていたことが分かっています。その後、室町時代になりお酒造りが盛んになると奈良のおいしいお酒(南都諸白)の酒粕で作るかす漬は奈良漬と呼ばれるようになりました。

かす漬を奈良漬のルーツと捉えるなら、1300年前の昔から奈良漬はこの奈良の都で息づいていたこととなります。

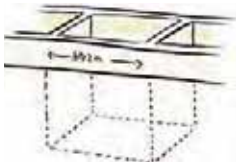
植村牧場
「奈良漬アイス」

カップ 310円(税別) モナカ 290円(税別)

山崎屋本店で販売。

山崎屋の奈良漬は手作業で6回工程

収穫した野菜はたっぷりの塩で塩漬にします。そして酒粕に漬けること1年半～3年。酒粕の旨味をいっぱい吸収した奈良漬になります。
(野菜によって漬ける期間は異なります)



1回目 塩漬

収穫した野菜はたっぷりの塩で地下2mのタンクで約3ヶ月～1年の間塩漬にします。ここでの塩分は約24%にもなります。



2回目 下漬

ここで初めて「酒粕」に漬けます。(約1～6ヶ月)この時の塩分は約18%です。



3回目 中漬

今までとは少し違う「酒粕」に約2～3ヶ月漬けてみます。この時の塩分は約14%です。



5回目 上漬

ここからは「酒粕」に味を付けた「調味粕」を使います。(約1～2ヶ月)この時の塩分約7%、アルコール分4%です。



調味粕ねり

酒粕・みりん粕・みりん・砂糖等で、固さ、色を調整します。



4回目 再中漬

簡単に言えば塩分を抜く工程です。この時の塩分は約10%です。



6回目 本漬

上漬の時とは違う「調味粕」で約1～2ヶ月漬けてみます。こうすることでよりアルコール分が増し、塩分をおさえることができます。

奈良漬に含まれる成分はビタミン類の吸収を助けて油っぽさを和らげる効果があります。塩分も4%とひかえめです。ぜひ毎日の食卓に!

山崎屋 宝来店
松田真悟さん



本店

奈良市東向町5 (東向通り)
TEL.0742-22-8039・2986
営業時間9:00～21:00 年中無休



宝来店

奈良市宝来町981-1
TEL.0742-44-5425
営業時間9:30～18:30 年中無休

学園前店

奈良市学園北1-9-1 パラディ学園前B1

JR奈良店

奈良市三条本町1-1

西大寺店

近鉄大和西大寺駅構内タイムズプレイスサイダイジ

近鉄百貨店 奈良店

(ならファミリー)地階食品売場 奈良市西大寺東町2-4-1

近鉄百貨店 生駒店

二階食品売場 生駒市谷田町1600

近鉄百貨店 橿原店

地階食品売場 橿原市北八木町3-65-11

イオン高の原店

二階フロア 京都府木津川市相楽台1-1-1

山崎膳料理 味亭 山崎屋

奈良市東向町5

奈良漬の風味をいかした

ご当地スイーツ



奈良祥楽

「奈良のかすていら」

1300円(税別)

山崎屋本店・宝来店・
HP (<http://www.yamazakiya.jp/shop/>) で販売。
夏季は販売はありません。

奈良の風景

14

窯業遺跡を訪ねて

奈良大学文学部文化財学科准教授 植野 浩三



音如ヶ谷瓦窯跡公園

平城山一帯の窯業遺跡

私が勤務する奈良大学周辺（平城ニュータウン、平城山一帯）には、古代からの窯業遺跡が多数存在する。窯業遺跡とは、焼物を焼いた生産遺跡のことである。平城ニュータウン内にある歌姫西窯跡群では3基の窯が調査されており、7世紀前半から硬質の焼物（須恵器）が生産され、また、押熊窯跡でも8世紀初め頃に少量の須恵器が焼かれたようだ。

奈良時代の平城山は、平城京へ瓦を納めた官営の生産地帯であった。不退寺の北側（奈良山瓦窯）あたりから歌姫〜押熊〜中山にかけてたくさん生産地が存在し、さらにその範囲は木津川市（市坂、梅谷、鹿背山）にもわたっている。平城山では絶えず窯場の煙が立ち上っていたようだ。歌姫西窯跡、音如ヶ谷瓦窯跡、上人ヶ平遺跡は公園として遺跡保存されており、音如ヶ谷瓦窯跡では窯跡が調査時そのまま露出展示されている。

音如ヶ谷瓦窯の展示



大和の須恵器生産

窯業・須恵器生産の始まりは西暦400年前後である。西日本の限られた地域で生産を開始し、その後、各地で生産されるようになる。そのリードを果たしたのは、大阪府堺市泉北丘陵一帯に広がる生産地（陶邑窯）である。約500年間に千基以上の窯が築かれており、政権の官営工房として操業を繰り返していた。

須恵器生産は、5世紀後半から6世紀になると列島の各地で確認できる。しかし大和の場合は特殊であり、わずかに旧宇智郡（五條窯跡群）においてのみ確認できる。ここでは6〜8世紀にかけて操業されており、一部は藤原京の瓦も生産している。盆地内では7世紀前半代まで生産が確認できない。わずかに歌姫西窯跡や今池西窯跡（三郷町）、平野窯跡群（香芝市）があるに過ぎない。それは、官営工房である陶邑窯と政治的に直接繋がっていたため、盆地内には大量の須恵器が自由に供給されたのだ。



歌姫西窯跡群

こうした大和と縁の深い陶邑窯には、重要文化財を含む須恵器やその生産の紹介をした全国的にも非常に珍しい須恵器の資料館（旧泉北考古資料館、堺市立すえむら資料館）があったが、建物の老朽化を名目に去る2016年9月30日をもって46年間の歴史を閉じた。実に残念な決定である。

生駒谷窯跡群の展開

五條窯跡群の他に特徴的な展開をみせるのは、生駒谷窯跡群と富雄川上流域窯跡群である。近鉄生駒駅北側（俵口・北新町）から高山地区にかけて16基以上の窯が確認されており、8世紀後半代に集中して連綿と生産をしている。奈良時代の行き詰まった経済政策によって、平城京への須恵器の供給は陶邑窯から近隣の生駒谷・富雄川上流域に移ったのである。生駒市北田原町イモ山公園では、遺跡の一部が保存され、憩いの場になっている。

埴輪の生産

奈良は日本有数の古墳群を有している。古墳には埴輪と呼ばれる土製の焼物が設置されるが、須恵

器登場後は一般的に窯で焼成する。奈良盆地にある大型古墳には大量の埴輪が必要である。5世紀以降は古墳の近隣にあった埴輪窯によって生産が行われた。古墳造営に携わった土師氏の本拠地である奈良市菅原では、6世紀代の埴輪窯6基が調査され、現在は「菅原はにわ公園」として活用されている。普段見かけることの少ない窯業遺跡公園を、一度訪れてみてはどうでしょうか？



閉館になった堺市立すえむら資料館



植野 浩三

[うえの こうそウ]

広島県生まれ。奈良大学文学部史学科卒業後、神戸方面で発掘調査に従事。1980年より奈良大学文学部文化財学科に赴任。この間、鳥取や兵庫・長野地で発掘調査を行う。1998年より博物館学も担当。2008年度には、1年間韓国にて研修をし、多くの文物に触れた。



菅原はにわ公園

奈良県景観資産

何気なく眺めている風景にも物語があり、
いつか懐かしく思い出す人もいるでしょう。
奈良をもっと深く味わえる風景を集めてみました。

郡山城跡



● 橿原線近鉄郡山駅下車 徒歩7分
● JR大和路線郡山駅 徒歩15分

郡山城は筒井順慶によって築かれた城で、天守台付近からは城下町や奈良盆地を広く見渡す事ができます。桜の名所として、日本さくら名所100選にも選定されており、毎年桜の開花時期にあわせて行われる「お城まつり」は多くの花見客でにぎわいます。秋の鮮やかな桜の紅葉もまた見どころです。(平成29年3月末頃まで天守台は工事中)

曾爾高原

曾爾高原は標高約700メートル、面積は東京ドーム約8個分と広大です。見渡す限りのすずきに覆われる秋の風景は、風によって銀色の穂が一齐に揺れる様子が見事です。日が沈む前になると夕日の逆光で黄金色に染まる姿も非常に美しく、そのひとときを待つ観光客も少なくありません。



● 近鉄名張駅下車 三重交通バス 徒歩1時間程
平日：山和西行で太良路下車 徒歩10分
土日祝：曾爾高原行曾爾高原下車 徒歩10分
※バスで来られた場合、夕景がみられませんので、お車でのアクセスがおすすめです
名阪国道針1Cから約50分 曾爾高原駐車場 600円

甘檜の丘



● 近鉄橿原神宮前駅もしくは飛鳥駅下車
周遊バス甘檜丘下車 徒歩5分
甘檜の丘無料駐車場 30台

甘檜の丘は標高148mの丘陵。ゆるやかな坂道を上ればのどかな明日香村の集落や、大和三山など万葉に詠まれた美しい風景を望む事ができるおすすめスポットです。6〜7世紀にかけ栄華を極めた蘇我蝦夷と蘇我入鹿の邸宅があったとされています。

奈良盆地が眺望できる 白毫寺境内

白毫寺は奈良市東南部の高円山の山麓にあり、境内から奈良盆地の広がりを一望できる景勝地に建つお寺です。奈良三名椿の一つ「五色椿」でも有名です。



● 近鉄・JR奈良駅下車
市内循環バスで高畑町下車徒歩20分
周辺に有料駐車場

大美和の杜展望台

日本で最古の神社といわれている大神神社にある展望台。大鳥居・大和三山・二上山・葛城山系、背後にはご神体である三輪山が遥拝できる、素晴らしい展望スポットです。桜の名所でもあり、春も美しい風景が見られます。



● JR三輪駅下車 徒歩5分
● (JR・近鉄) 桜井駅よりバス三輪明神参道口下車 徒歩10分
無料駐車場あり

<奈良県景観資産とは>

平成23年度よりスタートした奈良県内の良好な景観を望むことができる場所を登録する制度です。年度ごとに異なった募集テーマがあり、これまでに「四神八景」「記紀・万葉」「街道景観」「水辺景観」「営み・なりわいの景観」のテーマで計138点が登録されています。奈良県景観条例第20条に基づいて奈良県景観審議会にて審査を行い、県知事が決定し登録しています。

写真提供：奈良県くらし創造部景観・環境局 (※1のみ 奈良市観光協会)

兜岳と鎧岳



●近鉄名張駅下車 三重交通バス山粕西行
嶽見橋または横輪橋バス停下車、登山口まで40分
兜岳の登山口に於る延命地藏の社前に数台駐車可能

兜岳(左)は岩肌が戦国武将を彷彿とさせ、鎧岳(右)は柱状節理の岩壁が武者の鎧のように見えます。いずれも火山活動によりできたとされています。名前から荒々しさが伝わりますが近くで見るとその迫力に圧倒されます。

檜原神社



●(JR・近鉄)桜井駅より
奈良交通バス天理駅行き着中下車 徒歩20分
無料駐車場あり

大神神社の摂社のひとつで、御祭神として天照大御神(あまてらすおおみかみ)、伊弉諾命(いざなぎのみこと)、伊弉冉命(いざなみのみこと)が祀られています。3つの鳥居からなる「三輪鳥居」が有名で二上山を正面に望む景観を境内から見るができます。

稲刈の棚田

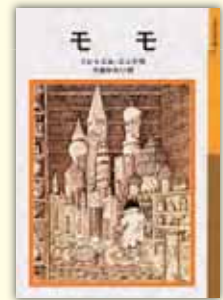
中世に開墾され、日本の棚田百選にも選ばれた稲刈の棚田。一面に広がる棚田の景色は、明日香村の美しい歴史的景観の一部となっており、農村の原風景を強く残しています(平成23年重要文化的景観指定)。秋には棚田の畔に彼岸花が咲き誇り、その美しさは多くの人々に親しまれています。



●近鉄橿原神宮前駅・飛鳥駅よりかめバス運行
石舞台バス停より約2.5km
村営石舞台駐車場 有料

<http://www.books-keirindo.co.jp/>

啓林堂書店の外さない本棚



モモ

ミヒャエル・エンデ 著(岩波少年文庫)

優れた児童書は子供も大人も読める文学である。「モモ」もその一冊である。物語の前半は、モモとモモを取り巻く人達の交流を描く。後半は時間貯蓄銀行という組織の灰色の男達が現れ、街の人達の時間を巧みに奪っていくのだが、モモがその男達から「時間」を取り戻すまでを描いている。

「時間」の真の意味を問う

この物語は一貫して「時間」とは何かを読者に問いかけてくる。時間に追われがちな現代に生きる大人達に、何に時間をかけるべきか、節約すべきことは何かと。また、忙しさの中で灰色の男達に言葉巧みに時間を奪われ、自分を見失わないように、自分が自分の時間を操るのだと教えてくれる。

「モモ」の中には深く味わいのある名言がたくさん出てくる。私が一番好きな道路掃除夫ベッポの話す言葉だった。……部下を持つ年代の人に読んで欲しい。

【郡山店 店長 加川洋子】



プリンス論

西寺郷太 著(新潮新書)

一人の天才音楽家による革命

今年の春、突然舞い込んだ「訃報」。学生時代に彼の音楽を好きだった僕は、このニュースを聞いてとても驚いたのだが、その数か月前に亡くなったデヴィッド・ボウイのニュースのときとの「扱われ方の小ささ」に、「いまの日本では『プリンス』も過去の人のなか…」とさらに悲しくなってしまった(と云っている僕も、最近の彼の活動をあ

まり知らなかったりするのだが……)。この本は彼の生前に出版されたものなので、そのことには触れられていないが、彼のほぼすべてのキャリアに関して、現役のミュージシャンである著者が音楽的な分析を交えて解説している。

それとともに、彼が「レコード会社の制約を受けずに自由に作品を作り続ける」ために、いかにして戦ってきたのかも記されており、プリンストンという人物が「音楽」においても、「音楽ビジネス」においても、時代の先を読むアーティストだったのかわかる一冊となっている。

【新大宮店 店長 中西哲夫】

道の駅



station

11

吉野路 大塔



UFO? 近未来デザインの建物と
自然豊かな大塔でのんびり



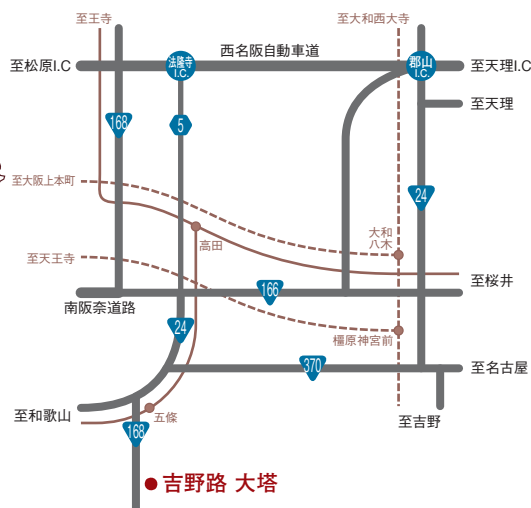
道の駅から徒歩3分、
天文台は子どもから大人まで大型望遠鏡で
壮大な宇宙を身近に感じることができます

道の駅から徒歩3分、天文台は子どもから大人まで大型望遠鏡で壮大な宇宙を身近に感じることができます。駅内の売店では自然豊かな大塔の地で育った特産物や五條名物である柿、鹿肉や猪肉などおすすめがいっぱいあります。食事は、道の駅の前に「大塔郷土館」があり、大塔の特産をふんだんに使用しためはり寿司や新鮮な鮎を食べることができます。

車で約30分ほどの距離には十津川村の有名な観光スポットである「谷瀬の吊橋」もあります。旅の途中に寄るもよし、プラネタリウムや天文台で壮大な宇宙を楽しむのもよし、いろいろな楽しみ方ができる道の駅です。

五條市役所から国道168号線を車で走ること約30分、山々に囲まれた大塔の地に、突然UFO型の建物が。大塔町の北の玄関口に道の駅「吉野路大塔」があります。星が綺麗に見えることで有名な大塔。ここ吉野路大塔に隣接する「大塔コスミックパーク星のくに」では、星の故郷と呼ばれるにふさわしく天文台やプラネタリウム、ロッジなどを併設しています。また、道の駅から南へ車で5分のところに「ふるさと森公園」がオープンし、四季折々の景観を楽しめます。

夜空の絶景と自然いっぱいの大塔。
プラネタリウムに温泉、キャンプ場と癒しの時間がここにあります。



道の駅 吉野路 大塔

奈良県五條市大塔町阪本225-6
(国道168号沿い)

営業時間:9:00~17:15

休業日:第1・第3・第5水曜日
(12~2月は毎週水曜日、夏休み期間は無休)
※トイレ・駐車場・公衆電話は24時間利用できます。

駐車場:23台

問合せ:TEL.0747-35-0311

ホームページ

<http://www.ootou.jp/michinoeki.html>



五條市(大塔)シンボルキャラクター「星博士」



ロジ星のくに

大自然に囲まれたたくつろぎの宿。温泉、山の幸、星空が存分に楽しめます。



星乃湯(ロジ星のくに館内)

重曹泉。特に肌をなめらかにする美肌効果があるとされます。(土日祝のみ日帰り可)



ドーム付きバンガロー

家族や気の合う仲間と星を見ながら最高の夜を過ごせます。屋根の上には望遠鏡を備えたドーム型観測室も。



プラネタリウム館



プラネタリウム館内

道の駅「吉野路 大塔」に隣接する「プラネタリウム館」は、102人を収容することができる大型天体情報ステーションです。360°見渡すことができる天井の大型スクリーンには約6,000もの星が映し出され、他にも、四季折々の星空とリアルタイムの天文情報を提供しています。

営業時間:
土曜13:30、15:30
日曜、祝日10:30、13:30、15:30
(お盆期間などは特別上映あり、要確認。途中入場不可)
休業日:
月～金(祝日は除く)、
平日は団体予約のみ利用可能

身がしっかり
鮎の塩焼き!



清流定食

ほっこり茶粥と
名物めはり寿司



美山定食



営業時間:11:00～15:00
休業日:水曜日・木曜日
※水曜日または木曜日が祝日の場合は、
金曜日が振替休館

大塔郷土館

大塔の
お土産を
買おう

おすすめがいっぱい



うめぼし

じっくり漬け込まれた道の駅おすすめの人気商品です。



かきもち

サクサク感がたまらない。すべて手作りで行う、やみつき必然の吉野名物です。



こんにゃく

ひとつひとつ丹精込めた手作りこんにゃく。



柿

全国有数の柿の産地五條市で育ち、実がふっくら大きく、栄養豊富な大塔の柿を味わえます。



らっきょう漬

大塔の綺麗な水を使った手作りらっきょう漬。



鹿肉・猪肉カレー

高級食材である鹿肉・猪肉をふんだんに使い、多くのスパイスが効いた大人のカレー。



鹿肉・猪肉

五條の自然で育ち、徹底した衛生管理で、臭みもなく肉質の良い鹿肉と猪肉です。



古代風景考

大和三山・藤原京・伊勢神宮・住吉大社

前編

―道の靈性と呪術性と東西方向の宗教的精神軸―

東京都立大学
（首都大学東京）

名誉教授

堀 信行

藤原京遷都前後の
天武・持統天皇の思いを考える

地図記号の「∴」印は、「史跡・名勝・天然記念物」として国土地理院発行の地形図に使われている。私は以前からこの印に関心を持ち、「∴」印の起源とその象徴性について考えている。9年半前に縁あって奈良大学に赴任し、日本の原風景の模式地と想ってきた奈良の地に住めて歓喜した。そんなある日、「大和三山は「∴」印を巨大にしたものかも知れない」と思った。このイメージの模索が今も続いている。

藤原宮は大和三山を結ぶ三角形の中央に位置する。天武天皇は在位中（673―686年）に藤原京への遷都を計画し、684年には場所を選定し、天武天皇の没後は持統天皇が、694年に遷都を実現した。天武・持統天皇は遷都にあたり、大和三山と飛鳥川の扇状地の藤井が原に赴き、いかなる風景を読み、納得したのでろうか。また、この時代に整備を進めたという伊勢神宮に何を託したのでろうか。

古代人の道への思いと
神山の靈性

『日本書紀』の推古天皇21（613）年の条は、後に横大路と呼ばれる道について「難波より京に至る大道を置く」とあるように、考古学をはじめ多くの研究成果から、7世紀初頭には奈良盆地に幹線道路が整備されていたという。したがって、藤原京は第一に幹線道路を活かして条坊が造られたと考えねばならない。具体的には、南北に延びる3本の幹線道路、東側から上つ道（山田道）、中つ道、下つ道であり、東西に延びる横大路などである。

こうした古代の道に対して当時の人々は、道を格別な靈性、呪術性を帯びた場所と認識していたようだ。「みち」の「み」は、神がいると考えられていた「みさき（御崎・岬）」や、神聖な山を意味する「みね（峰）」など、神のものにつける接頭語で、「ち」が道や方向を示す古語であり、精靈の「霊」にもつながる言葉であった。とくに三叉路は、邪神が「来な・と（門）」の意味で「くなと（岐神）」といい、

道の分岐する所（辻）は、「ち（道）・また（股）」の意から「ちまた（巷・衢）」と呼び、巷の神がいた。

私は沖繩やアフリカでの経験から、「くなと」や「ちまた」など、V字形、またはY字形について、平面的な関係だけでなく、立体的な展開も重要と考えている。例えば、山頂が雄岳と雌岳に分かれて、山頂部の稜線がV字形になっている二上山も神宿る場所となる。

以上、古代人の道への思いを踏まえて、南北3本の幹線道路の中央の中つ道に注目すると、南端が天香具山のほぼ山頂を通る。道路建設で中央線は重要であり、これは偶然ではない。では中つ道が天香具山を通る意味は何か。

天と地を結ぶ天香具山の靈性

大和三山で「天の」を冠して呼ばれるのは天香久山だけである。『万葉集』巻1―257に「天降りつく天の香具山・・・」と読まれている通り、神々のいる天上界の高天原から地上に降りてきた山ゆえに、「天の」が冠される。だから

大和三山（左から畝傍山・天香具山・耳成山）



藤原宮遺跡

山頂高度は低くてもこの山から国見をすれば、心身ともに天上界とつながる格別の山となる。

舒明天皇の有名な国見の歌(『万葉集』巻1-2)に、「大和には群山あれど とりよるふ 天の香具山 登り立ち 国見をすれば 国原は 煙立ち立つ 海原は かもめ立ち立つ うまし国ぞ あきづしま 大和の国は」とある。詠まれた風景が、心象風景も含めて広大なのは高天原につながる山ゆえか、と思ってしまう。

中つ道を天香具山の山頂を通すことで、道路網が身体の血管や神経のようにつながり、天上界に繋がる天香具山の霊力が、地上に行き渡ることがイメージされる。

うして道への靈性や呪術性を人々は共有し、交通の安全を道の神に祈ったことであろう。また『日本書紀』巻3の神武天皇のところに、天香具山の埴土の靈力を物語る話が出てくる。

東西方向の宗教的精神軸

大和三山は、北の耳成山を頂点とする三角形の底辺に、「日の経」、すなわち東の日の出の方向に天香具山、「日の緯」、すなわち西の日没方向に畝火山(畝傍山)があり、両神山を結ぶ東西軸は、日、すなわち太陽の運行軸であり、アマテラスにつながる宗教的精神軸と考えられる。

ところで、太陽を意味する「日」は、万葉仮名では甲類に属し、畝火山の「火」は乙類に属する。この区別は興味深く、地上の人間から見れば「日」すなわち太陽は、「天の火」であるが、その「火」は見えず、光として実感される。一方、火そのものが見えるのは、「地上の火」である。したがって天香具山と畝火山の関係は、おのずと天と地の関係になる。両山の間には、広大な世界がイメージされている。

さらに三輪山や纏向遺跡で話題になる「卑弥呼」は、当時倭と魏の間の発音関係も不明のまま、極めて乱暴な言葉遊びであるが、「卑」と「弥」はいずれも甲類で、卑弥呼という字をあてた魏側に、倭への目線にある意図を感じるが、同じ甲類の字をあてれば、本来は「ひ(日)・み(見)・こ(古)」だっただろうと私は勝手に想像している。

とすればヒミコ(日見古)にとつて、「日の経」は三輪山であり、「日の緯」は二上山であり、両山を結ぶ太陽の東西軸は、まさに宗教的精神軸であった。大神神社では、この軸線に沿って、今日も三輪山に向かって祈りを奉げている。

アマテラスと伊勢神宮

天武天皇の命による『日本書紀』や『古事記』からは、大陸の北方起源の太陽神、タカミムスヒから徐々に、イザナギ・イザナミの流れにある土着の、海との関係を感じさせるアマテラスに皇祖神を移行させる過渡的状況が指摘できるという。考古学では、天武天皇の頃から伊勢神宮をアマテラスの鎮座する場所として整備してきたとされている。

『日本書紀』垂仁天皇25年3月に、アマテラスが「この神風の伊勢の国は、常世の浪の重浪帰する国なり。傍国のうまし国なり。この国に居らむと欲う」と云って、伊勢の地に落ち着いたとある。以前から沖繩の「ゆいむん(寄り物)」の思想に注目し、テダ(太陽)を含む常世、ニライ・カナイとの関係



甘樫丘から望む畝傍山と二上山

を論じてきた(※1堀, 1992, 2012など)私には、興味深い表現である。アマテラスの拘りと関心が海原であり、海への郷愁さえ感じられる。天界の太陽の女神アマテラスを皇祖神にする以前の姿を予感させる。アマテラスは、各地で古くから信仰され、イザナギ・イザナミの流れの中の神として、海原の彼方の水平世界と結びつく民俗的、土着的な神の性格を本来持っていた可能性を感じさせる。さらなる研究の展開が待たれる。

いずれにせよ、皇祖神タカミムスヒからアマテラスへの移行は、アマテラスを共有する各地の豪族を束ね、天皇のもとに一元化する目的にもかなうものであったに違いない。(後編に続く)

Profile



堀 信行 1943年生まれ。広島大学卒、東京理科大学理学部地理学科助手、広島大学総合科学部講師・助教授、東京理科大学理学部助教授・教授。2007年定年退職後、奈良大学文学部地理学科教授。2014年退職。東京理科大学(首都大学東京)名誉教授。理学博士。研究地域は日本、アフリカ他で景観論・風土論など環境地理学的研究を展開。

(※1)

堀 信行 (1992): 土のイメージ・石のイメージ 一方名・地名・物語にみる自然とひととの交流—サンゴ礁地域研究グループ編『熱い心の島: サンゴ礁の風土誌』古今書院、31-47頁。

堀 信行 (2012): 人間と自然の循環思想の一考察—「ゆいむん」の世界観をめぐって—地理科学、67巻3号、1-13頁。

命が吹き込まれる

木
森
が
あ
り



国蝶 オオムラサキ

Imagin21

創
今
造
人

悠久の歴史の流れ、古の都は
今も、その面影を色濃く残す
いくつものドラマがあり
新たな時代が生まれた
そこから先人の英知を知り
人を見つめ直す
そして「今」を創造す

樹
が
育
ち

KYODO SEIHAN PRINTING

KSP

そして紙ができ



本誌は、「FSC®ミックス認証紙」を使用しています。

